

## NY マーケットレポート (2015年6月17日)

NY 市場では、米国の主要な経済指標の発表がなく、新規材料に乏しい中、FOMC の結果発表やイエレンFRB 議長の会見を控えて、米国の年内利上げの可能性が意識され、日米金利差拡大観測から円売り・ドル買いが続いており、序盤のドル円・クロス円は堅調な動きとなった。その後は、様子見ムードも強まり、小動きの展開が続いた。そして、FOMC では、FF 金利の誘導目標が予想通り据え置かれたものの、経済見通しが下方修正されたことを受けて、ドルが主要通貨に対して下落する動きとなった。また、イエレンFRB 議長の会見を受けて、利上げペースが緩やかになるとの見方が広がり、ドルは主要通貨に対して一段の下落となった。一方、クロス円は、対ドルで大きく上昇したことを受けて、対円でも底固い動きが続いた。

### 2015/6/17 (水)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	123.65	123.72	123.37
EUR/JPY	139.35	139.42	138.68
GBP/JPY	193.35	193.53	192.97
AUD/JPY	95.28	95.71	95.17
EUR/USD	1.1271	1.1279	1.1238

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	123.98	123.63
EUR/JPY	139.74	139.32
GBP/JPY	195.23	193.33
AUD/JPY	95.30	95.06
EUR/USD	1.1292	1.1247

\*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	20219.27	-38.67
ハンセン指数	26753.79	+187.09
上海総合	4967.90	+80.47
韓国総合指数	2034.86	+6.14
豪ASX200	5595.43	+59.64
インドSENSEX指数	256832.66	+146.15
シンガポールST指数	3325.91	+27.82

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6680.55	-29.55
仏CAC40	4790.62	-49.24
独DAX	10978.01	-66.00
ST欧州600	383.74	-1.75
西IBX35指数	10813.40	-58.00
伊FTSE MIB指数	22225.06	-158.42
南ア 全株指数	51595.66	+297.78

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	123.46	124.44	123.22
EUR/JPY	139.93	140.00	139.42
GBP/JPY	195.33	195.68	194.84
AUD/JPY	95.67	95.78	95.04
NZD/JPY	86.21	86.45	85.62
EUR/USD	1.1335	1.1359	1.1206
AUD/USD	0.7749	0.7770	0.7648

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	17935.74	+31.26
S&P500	2100.44	+4.15
NASDAQ	5064.88	+9.33
その他主要株	終値	前日比
🇨🇦 トロント総合	14732.98	-20.07
🇧🇷 ボルサ指数	44792.04	+69.76
🇲🇽 ボベスパ指数	53248.54	-453.61

#### 6/18 経済指標スケジュール

15:00	【スイス】5月貿易収支
15:00	【スイス】政策金利発表
17:00	【ノルウェー】政策金利発表
17:00	【欧】6月欧州中銀 経済報告
17:30	【香港】5月失業率
17:30	【英】5月小売売上高指数
18:00	【欧】1Q労働コスト
21:00	【ポーランド】5月小売売上高
21:00	【ポーランド】5月生産者物価指数
21:30	【米】新規失業保険申請件数
21:30	【米】失業保険継続受給者数
21:30	【米】5月消費者物価指数
21:30	【米】1Q経常収支
23:00	【米】6月フィラデルフィア連銀景況指数
23:00	【米】5月景気先行指標総合指数

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1176.80	-4.10
NY 原油	59.92	-0.05
CME コーン	365.25	+5.50
CBOT 大豆	939.75	+12.25

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.65%	0.69%
3年債	1.03%	1.08%
5年債	1.62%	1.66%
7年債	2.05%	2.06%
10年債	2.32%	2.31%
30年債	3.09%	3.04%

#### 6/18 主要会議・講演・その他予定

- ・ユーロ財務相会合
- ・米30年TIPS債入札

(出所:SBILM)

## NY 市場レポート

21:00

ドル/円 123.88 ユーロ/円 139.59 ユーロ/ドル 1.1270

21:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6669.95	-40.15	ダウ 先物ミニ	17848	+22
仏 CAC40	4778.96	-60.90	S&P 500 ミニ	2090.50	+1.50
独 DAX	10957.53	-86.48	NASDAQ 100 ミニ	4451.25	-0.50

(出所: SBILM)

21:00

◀ 経済指標の結果 ▶

5月ポーランド雇用(前月比) 0.0% (予想 0.0%・前回 0.0%)

5月ポーランド雇用(前年比) 1.1% (予想 1.1%・前回 1.1%)

5月ポーランド平均賃金(前年比) 3.2% (予想 3.7%・前回 3.7%)



(出所: ブルームバーグ)



23 : 30

《EIA 米週間在庫統計》

原油在庫・・・268 万バレル減少  
 ガソリン在庫・・・46.0 万バレル増加  
 留出油在庫・・・11.4 万バレル増加

23 : 35

《 NY 株式市場 序盤 》

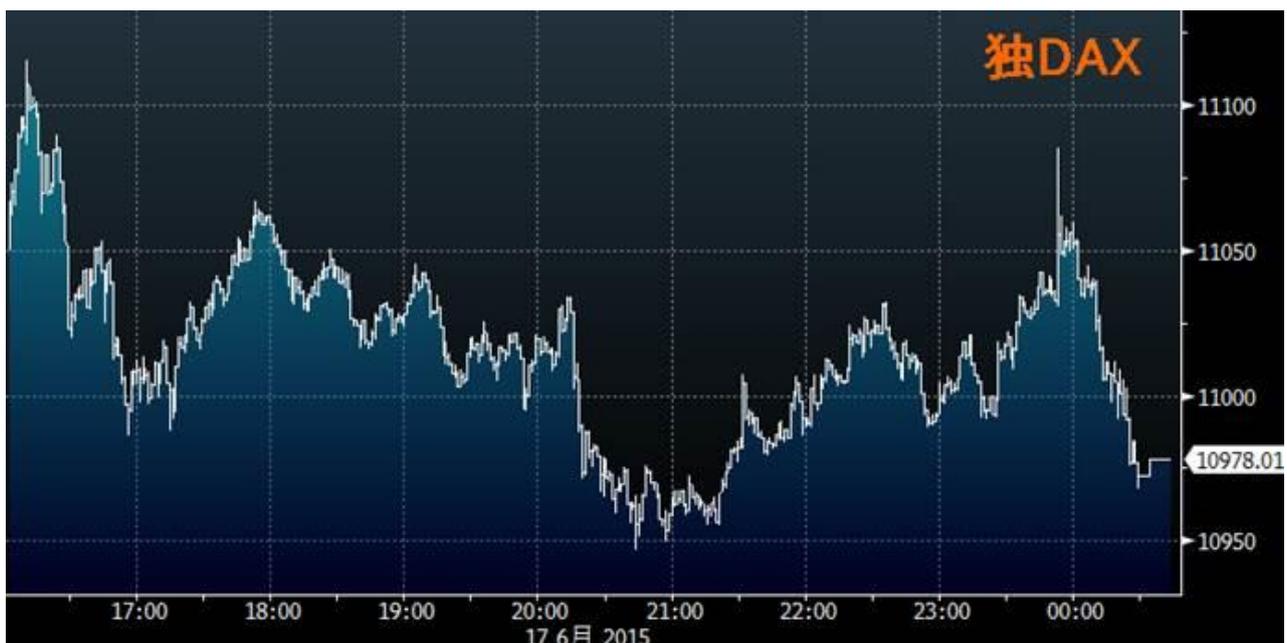
序盤の株式市場は、米国の主要な経済指標の発表がなく、新規材料に乏しい中、FOMC の結果発表やイエレン FRB 議長の会見を控えて様子見ムードも強く、主要株価は序盤から小動きの展開が続いている。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6680.55	-29.55
仏 CAC40	4790.62	-49.24
独 DAX	10978.01	-66.00
ストック欧州 600 指数	383.74	-1.75
ユーロファースト 300 指数	1521.93	-6.90
スペイン IBEX35 指数	10813.40	-58.00
イタリア FTSE MIB 指数	22225.06	-158.42
南ア アフリカ全株指数	51595.66	+297.78

(出所: SBILM)

《 欧州株式市場 》

欧州株式市場は、米 FOMC の結果発表を前に、米国の年内利上げの警戒感が広がり、主要株価は軟調な動きとなった。また、ギリシャのデフォルト懸念も圧迫要因となった。



(出所: ブルームバーグ)

1 : 00

米主要株価・中盤

ダウ 179323.66 (+19.18)、S&P500 2096.17 (-0.12) ナスダック 5060.55 (+5.00)

#### 《欧州のポイント》

①スウェーデン中銀は、経済が引き続き安定した拡大基調にあり、通貨クローナの下落が製造業の収益改善につながっているとの見方を示した。中銀は年3回公表する企業調査報告の中で「企業の業況調査によると1月以降いくらか経済活動が拡大しており、現在も拡大基調が続いている」と述べた。ただ、業種によって状況はまちまちだと指摘した。

②英国立統計局によると、ILO（国際労働機関）ベースでみた2-4月の失業率は5.5%と、市場予想と一致し2008年以来の低水準を維持した。2-4月の平均週間賃金上昇率は、前年比+2.7%と、1-3月の+2.3%を上回り、ほぼ4年ぶりの大幅な上昇率となった。ボーナスを除くベースでは+2.7%、市場予想は+2.5%だった。

#### 《ギリシャ協議関連》

①EU高官は、1ユーロ圏財務相会合ではギリシャ問題を長くは討議しないと述べ、合意の可能性が薄いことを示唆した。記者団に対し「正直なところ短時間で終わると考えている」と述べ、協議の進展はギリシャ次第だとの見方を示した。また、債務不履行のリスクに間接的に言及し、IMFはギリシャがユーロ圏の最大のリスクとみているが「適切なファイアーウォールは整っている」と述べた。また、新たな提案を行うかはギリシャ次第で、「われわれはいつでも応じる意向があるが、何も提案がなければ待つだけになる。解決の模索に引き続き強くコミットしている」と述べた。さらに、2月20日にギリシャと合意に比べ、ユーロ圏はかなり妥協しているとの見方を示した。

②ユーログループ（ユーロ圏財務相会合）のデイセルブルム議長は、ユーロ圏の財務相らは依然としてギリシャの債務減免に反対していると述べた。オランダ財務相でもある同議長は、オランダ議会の金融委員会で「われわれは基本的には債務減免に反対であり、ユーログループとの間で合意した枠組みを守りたいとの考えだ」と話した。

③コエリョ・ポルトガル首相は、ギリシャが債務不履行に陥っても、ポルトガルには十分な準備金があり乗り切れるとの見方を表明した。カンファレンスで「準備はできている。何か起きても、国際市場で起こり得る深刻な資金調達難に直面できるだけの準備金はある」と述べた。

④カジミール・スロバキア財務相は、18日に開催されるユーロ圏財務相会合でギリシャと債権団の支援協議が合意に至る見込みはなく、完全に決裂するとの見通しを示した。ただ、「奇跡」が起きる可能性はまだあるとも話した。記者会見で、「ギリシャ政府による国際債権団への攻撃的発言は前代未聞だ」と指摘。「同国政府が、債権団との交渉にこれほどまでに否定的なエネルギーをつぎ込む方法を知っていたとは信じられない。今や、すべての努力が水の泡になるかも知れない」と述べた。ただ「あと数日は、奇跡が起きるかも知れない日が残っている」ともコメント。

⑤英国のキャメロン首相の広報担当者は、ギリシャのユーロ圏離脱の可能性を考慮した準備を加速していると表明した。広報担当者は「予想できることだが、政府には適切な計画があり、協議の結果に対応できるよう準備を進めている」と発言。産業界や金融、観光などへの影響も調査していると述べた。

⑥オーストリアのファイマン首相は、ギリシャのチプラス首相との会談後、ギリシャ問題での瀬戸際の努力が必要とし、全てが善意を示す必要があるとの見解を示した。チプラス首相との共同会見で、ギリシャなしで繁栄かつ平和な欧州は想像できないとし、「ユーロ圏を含めた欧州にとって、将来をともに待望することは共通の課題」と述べた。

⑦EUのファンロンパイ前大統領は、ユーロ圏からのギリシャ離脱は、EUとギリシャの政治・経済統合にとって永続的に打撃になるとの見方を示した。またギリシャ離脱は、ウクライナ問題をめぐる対立でロシアに欧州の脆弱性を認識させることになり、悪影響を及ぼすとの見方を示した。

⑧ドイツ政府報道官は、ギリシャ協議で新たに報告する事項はないとし、18日のユーロ圏財務相会合は重要だとの見解を示した。報道官は定例会見で「あすの財務相会合は重要だ。残念だがそれ以上に報告することはない」と述

べた。その上で、ギリシャをユーロ圏加盟国に維持することがドイツの目標としたが、ギリシャは必要な構造改革を実施する必要があると語った。

◀ NY 債券市場 ・ 午前 ▶

序盤のニューヨーク債券市場は、米 FOMC 結果発表を前に、一旦利益を確定する売りが先行した。米 FRB が FOMC 後に発表する声明で雇用情勢の一段の改善に言及するとの見方もあり、年内利上げへの警戒感が強まった。

午前の利回りは、30 年債が 3.09%（前日 3.04%）、10 年債が 2.36%（2.31%）、7 年債が 2.12%（2.06%）、5 年債が 1.72%（1.66%）、3 年債が 1.12%（1.08%）、2 年債が 0.73%（0.69%）。

3 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

FOMC FF 金利誘導目標 0.0%-0.25%（予想 0.0%-0.25%・前回 0.0%-0.25%）



（出所：ブルームバーグ）

3 : 00

◀ FOMC 声明 ▶

- ・「経済は「緩やかに」拡大、雇用の伸びが加速」
- ・「労働市場の Slack が「いくらか消えた」」
- ・「国際情勢を考慮するとあらためて表明」
- ・「決定は全会一致」

3 : 05

◀ FOMC 経済予測 ▶

実質 GDP の予測（中央値）

- ・「2015 年 1.8%~2.0%（3/18 予想 2.3%~2.7%）」
- ・「2016 年 2.4%~2.7%（3/18 予想 2.3%~2.7%）」
- ・「2017 年 2.1%~2.5%（3/18 予想 2.0%~2.4%）」

失業率予測（中央値）

- ・「2015 年 5.2%~5.3%（3/18 予想 5.0%~5.2%）」
- ・「2016 年 4.9%~5.1%（3/18 予想 4.9%~5.1%）」

- ・「2017年 4.9%~5.1% (3/18 予想 4.8%~5.1%)」

FF 金利予測 (中央値)

- ・「2015 年末 0.625% (3/18 予想 0.625%)」
- ・「2016 年末 1.625% (3/18 予想 1.875%)」
- ・「2017 年末 2.875% (3/18 予想 3.125%)」

3 : 50

《 要人発言 》

イエレン FRB 議長～質疑応答

- ・「緩やかな経済成長の持続を示す、より確かな証拠が必要」
- ・「利上げは緩やかなペースにとどまると予想」
- ・「利上げを待ち過ぎれば、インフレ高進のリスク伴う」
- ・「労働市場の緩み、緩和された」
- ・「インフレ率はかなりの期間、低水準にとどまる公算」
- ・「エネルギー価格による圧力、緩和されつつある」
- ・「ドルは安定化した」
- ・「利上げが早過ぎれば回復を頓挫させるリスク」
- ・「年内の利上げを正当化する指標が出てくる公算大きい」
- ・「政策決定はデータ次第」

米ドル-円, 5分足, #100



4 : 15

NY 金は、中心限月が前日 4.10 ドル安の 1 オンス=1176.80 ドルで取引を終了した。

4 : 15

NY 原油は、中心限月が前日比 0.05 ドル安の 1 バレル=59.92 ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1176.80	-4.10
NY 原油	59.92	-0.05

(出所: SBILM)

#### ◀ NY 金市場 ▶

NY金は、米FOMC声明で年内の利上げが示唆されるとの警戒感が強まり、金の売りがやや優勢となった。ただ、その後はFOMC声明や政策金利見通しの内容を受けて利上げのペースが予想より緩やかになるとの見方から買い安心感が広がり、通常取引終了後の時間外取引で相場はプラスに転じた。



(出所: ブルームバーグ)

#### ◀ NY 原油市場 ▶

NY原油は、序盤は買いが先行したが、米EIA(エネルギー情報局)が発表した在庫統計でガソリン在庫が予想に反して増えたことでエネルギー需要の低迷懸念が広がり、売りが優勢となった。



(出所：ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	17935.74	+31.26	17998.00	17839.65
S&P500 種	2100.44	+4.15	2106.79	2088.86
ナスダック	5064.88	+9.33	5080.11	5042.25

(出所：SBILM)

#### 《米株式市場》

米株式市場は、米国の主要な経済指標の発表がなく、新規材料に乏しい中、FOMCの結果発表やイエレンFRB議長の会見を控えて様子見ムードも強く、序盤の主要株価は小動きの展開となった。その後は利上げ期待が意識され、下落したものの、FOMCを受けて反発する動きとなった。ダウ平均株価は、序盤は小動きのとなったが、その後前日比64ドル安まで下げる動きとなった。そして、FOMCを受けて、93ドル高まで上昇する動きとなった。



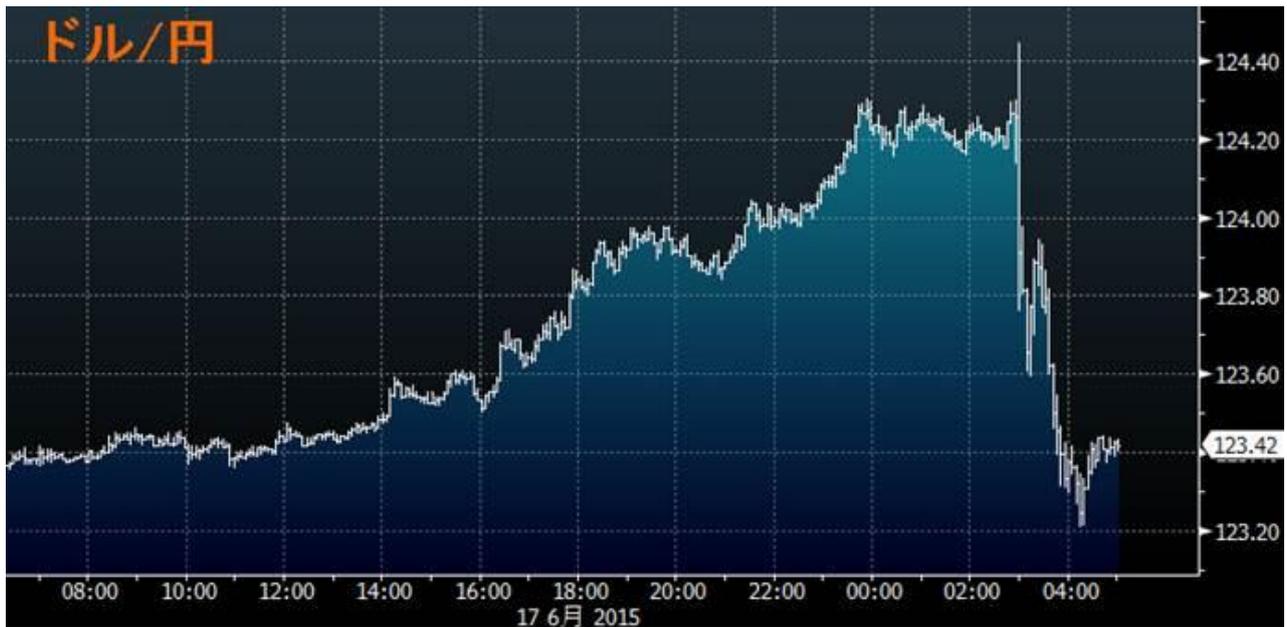
(出所：ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	123.46	124.44	123.22
EUR/JPY	139.93	140.00	139.42
GBP/JPY	195.33	195.68	194.84
AUD/JPY	95.67	95.78	95.04
NZD/JPY	86.21	86.45	85.62
EUR/USD	1.1335	1.1359	1.1206
AUD/USD	0.7749	0.7770	0.7648

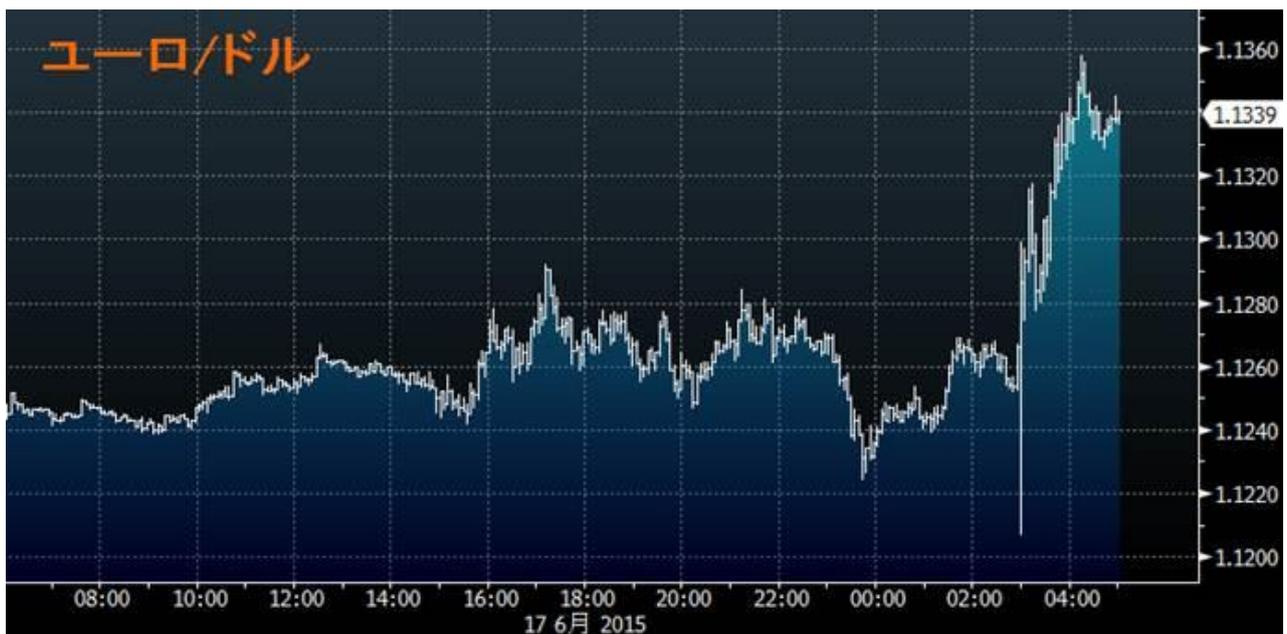
(出所：SBILM)

#### 《外国為替市場》

外国為替市場は、米国の主要な経済指標の発表がなく、材料に乏しい中、FOMCの結果発表を控えて、期待感からドルは小動きながら主要通貨に対して堅調な動きとなった。そして、FOMCでは、利上げペースが緩やかになるとの見方が広がり、ドルは主要通貨に対して下落する動きとなった。一方、クロス円は、対ドルで大きく上昇したこともあり、底固い展開が続いた。



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。